

第 4 回地域検討会（福井県）での指摘事項に対する対応（案）

(1) 第 2 回地域検討会議事概要及び指摘事項について

| | |
|---|---|
| 1 | 【指摘】航空写真から福井県全体のゴミの量を把握するための試算などはできているのか。 【対応】ゴミ量の試算を行い、地域検討会報告書(案)に記載した |
|---|---|

(2) 平成 20 年度実施計画（案）について

| | |
|---|--|
| 1 | 【指摘】今年度の実施計画案でも収集したデータを今後どのように生かしていくのか、という説明が抜けているので、次回にはもう少し具体的なまとめ方、解析方法について示してほしい。 【対応】三国町に漂着するゴミの量・質及びそれらの季節変化について、風・近傍河川の水位等の環境要因との関係について解析を進める。また、漂着ゴミの回収・運搬・処分方法の調査結果と合わせて、効果的な清掃方法について検討し、今後の漂着ゴミ対策・体制の議論に繋げていく予定である。 |
|---|--|

(3) クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要について

| | |
|---|---|
| 1 | 【指摘】今回のこの調査で、河川流域の人が捨てたと思われるゴミがどのくらいあるか、ということまで分かるか。福井県でも九頭竜川を中心に河川流域から出るゴミについて検討する必要があるので、参考になる情報があればいただきたい。 【対応】調査範囲に漂着したライターをもとに、その消費地の推定を行った。サンプル数が少ないという課題があるが、九頭竜川流域が消費地であると思われるライターが大半を占めた。 |
| 2 | 【指摘】ゴミの収集方法としてエンジンプロアを試したということだが、改良するというのは具体的にどのようなことか。効率的な回収という点ではどうか。 【対応】充電式の掃除機を用いて、微細化した発泡スチロール片の回収を試行した。その結果、人の手が届かないような岩の隙間からも発泡スチロール片を吸引することができ、効果的であった。 |

(4) その他の調査の進捗状況について

特になし

(5) 地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について

| | |
|---|---|
| 1 | <p>【指摘】これまでの調査で得たデータをどのように結びつけていくのかということが、残念ながらこの報告書案では見えてこない。目的や解析方法について少し具体的に示してもらえれば、より議論がしやすいので次回にはぜひお願いしたい</p> <p>【対応】調査結果から、漂着ゴミの効果的な回収時期・方法等について提案した。また、ゴミの発生抑制を議論するための資料として発生源別のゴミの集計等を行っている。清掃活動を行っている地元自治体に対して、漂着ゴミによって生じている問題及びその対応上の課題について聞き取り調査を行った。</p> |
| 2 | <p>【指摘】役割分担の中に「海岸管理者等」とあるが、その役割を明確にしてほしい。たとえば、海岸は県が管理しているが、実際のゴミ処理は市が行うのか、役割を具体的に分けていかなければならない。</p> <p>【対応】検討会で今後の清掃体制における国、県(海岸管理者)、市、地域住民等の役割を議論し、最終的に地域検討会報告書のなかで整理する予定である。</p> |